

ひまわり

令和8年1月号



『獅子が噛みつくと神がつく』

校長 門脇 伸也

新年を祝い、3学期が始まり、駆け足のように一か月が過ぎていきます。一日が過ぎていくのが、とても早く感じます。

小学部で、新年を迎える懐かしい行事が行われていました。獅子舞と餅つきを模したものです。

獅子舞は「邪気払い」や「疫病退散」の意味をもつ正月の縁起物です。とはいって、祭礼などでお正月以外にもよく舞われますね。新宿区の恒例行事「賀詞交換会」では神楽と獅子舞が披露されていました。



餅つきは、本校では食品を扱った授業をしても、食物アレルギーや感染症予防の観点から、飲食を伴うことはしていません。ですが、手にした感触を体験させようとして、杵と臼も出して、ペタペタと触り、手でこねたりと子どもたちはたいそう楽しんでいました。



ところで、獅子舞が頭を噛んでくる理由とはなんでしょう。先生が子どもたちに説明していました。「獅子舞が頭を噛むのは、頭についた邪気（悪いもの）を獅子が食べてくれる、という言い伝えがあるからです。このことで病気にならないという願いや、病気や厄を追い払う意味があります。特に子どもの勉強が良くできる、身体も丈夫になるというご利益があるのだそうですよ。」

私が子どもの頃は、町内の厄年の人いる家へ、一件ずつやってくるとも聞きました。神社の境内へ行くと獅子舞をやっていたので、獅子舞を囲む人の輪に近づいていました。獅子に頭をかじられた子どもが見えましたが、いざ自分の前まで獅子が来て、大きな口を開けたとたん、怖くなり涙ぐんだことを覚えています。日本人にとって獅子は空想上の聖獣であり、邪気を払い疫病を伏せる、信仰の対象でした。日本で最も数が多い民俗芸能といわれています。

さて、児童・生徒にとっては授業日数の少ない3学期ですが、行事をいくつか用意しています。

1月30日に新しい「地域交流の会」（非公開）があります。西新宿地区舞踊連盟の方々との地域交流会です。当日は温かくした体育館で、盆踊りやひまわり音頭（※）など参加者全員で「踊」を通してコミュニケーションを図ります。※従来から新宿養護祭にて児童・生徒と教職員が踊っているものです。

次に、新宿中央公園内のエコギャラリーでは、1月14日～20日の新宿区公立小学校図工作品展に続いて、1月28日～2月12日に新宿区公立小中学校の特別支援学級・特別支援学校の児童・生徒の作品展が催されています。本校の児童・生徒は授業内に各学習グループで見学へ行きます。小学部の学習グループの中には消防署探検（新宿中央公園傍）を企画しているところもあります。

2月3日（火）小学部6年生の中学部一日入学体験、2月6日（金）ボッチャ体験事業、2月13日（金）芸術鑑賞教室。2月14日（土）は中学部の東京都ハンドサッカー大会（駒沢体育館）があります。今年度も12月から土曜日に練習会が催され、国立や都立の特別支援学校肢体不自由教育校との合同練習をしてきました。昨年度は桐ヶ丘特別支援学校と永福学園と新宿養護学校による合同チームで優勝しました。あの感動をもう一度体験できるでしょうか。

最後になりますが、区内ではインフルエンザによる小・中学校の学級閉鎖が多くなっています。一年で一番寒い2月です。行事への参加も大切ですが、体調管理を優先しましょう。皆様、御自愛ください。

「小学部6年生・鶴巻小学校6年生との交流会」

12月15日（月）に、本校小学部6年生児童4名と新宿区立鶴巻小学校6年生児童23名との交流会を行いました。今年度2回目となる今回は、本校児童がスクールバスに乗って鶴巻小学校（以下、鶴巻小）へと赴きました。

学校付近の道路に到着すると、鶴巻小の児童が出迎え、本校児童それぞれの車いすを学校まで押してくれました。交流会は鶴巻小児童が計画・進行し、鶴巻小にまつわるクイズやボッチャを通して親睦を深めました。本校児童は、手作りのプレゼントを一人ひとり手渡され大喜び。とても微笑ましい風景でした。

今年度たった2回の交流ではありましたが、両校児童の仲はとても深まりました。中学生になると交流する機会がほとんどなくなってしまうため、会えなくなることを寂しがる鶴巻小児童もいました。違う学校や校種が違っても、みんな友達になれるなどを体現した、素晴らしい交流になったと思います。

今後とも、新宿養護学校と鶴巻小学校との深い交友関係を続けていきます。



「生徒会役員交流会」

12月25日（木）に、新宿区内の中学校11校が参加する「第55回新宿区立中学校生徒会役員交流会」に本校中学部の生徒会役員がオンラインで参加しました。今年度のテーマである「自ら考え行動し、学校の輝く未来を築く生徒会」に沿って、各学校から生徒会活動について紹介があり、本校からもあいさつ運動や緑の募金活動、ひまわり祭のスローガン作り、児童・生徒会集会について、動画で紹介しました。

役員一人ひとりが、どのようにすれば活動内容が伝わるかを考え、自分なりの方法で発表でき、各校に本校の取り組みを知ってもらう良い機会となりました。また、他校の生徒会がどのような思いをもって活動をしているのか、具体的な活動内容を知ることで、本校児童・生徒会活動の活性化を図りました。

これからも、生徒会活動を通して学校を盛り上げていきます。

